



会より さくら だより

第16号 2007年7月発行 社会福祉法人 さくら会

〒140-0013 品川区南大井5-19-1
☎(03)5753-3900(代)・FAX(03)5753-3955
ホームページ: <http://www.sakurakai.jp/>

ボランティアの皆さんに感謝する会 開催

6月3日、「ボランティアの皆さんに感謝する会」を催しました。

さくら会では、基本理念でボランティアの皆さんにもやりがいをもって参加、活動して頂ける地域に開かれた法人を目指しております。

こうしたことから、さくら会にはいつも多くのボランティアの皆さんが、趣味活動や入浴の手伝い、見守りなどに参加されています。

この催しでは、日頃のボランティアの皆さんの活動に「ありがとう!」と感謝の気持ちをこめておもてなしをしました。

ました。一時間程度の歓談でしたが、終始なごやかな雰囲気でした。

「ボランティアをすることが生きる張り合いになっていきます。素直に感謝され、ありがとうと言われることが自分自身の喜びにもなっています」という言葉もありました。

さくら会の活動は、ボランティアの皆さんのご協力なしでは成り立ちません。

皆さん、これからもよろしくお願いします! また、ご協力して頂ける方を募集しています。



**ボランティア
特集**

*さくら会のマーク

重なりあう花びらは、人と人が互いに尊重し、理解を深め合う利用者とさくら会とのより良い関係づくりを象徴しています。

ケアセンター南大井

ケアセンター南大井には、シート交換・環境整備・クラブ活動（書道、手芸、音楽、園芸、料理）など、多くのボランティアさんに、足を運んで頂いております。

ご利用者の皆さんの快適な環境作りや、生活の楽しみの機会、また、皆さんの力を發揮する場で、ボランティアさんにご活躍頂いております。



ボランティアさんの

活躍

南大井在宅サービスセンターでは、手芸・陶芸・書道・園芸・囲碁将棋などさまざまな趣味活動を行っており、その中核を担ってくださっているのがボランティアの皆さんです。

また、毎日の活動以外の場面でも、フロアでの昼食時の配膳や、入浴後のドライヤーによる髪乾かしなどを行ってくださっている方など、通所にお越し頂いているご利用者の皆さんに笑顔で接していただいております。

ご利用者の皆さんに一日を楽しくお過ごしいただく上で、なくてはならない大切な存在です。

今日もフロアではご利用者の皆さんとボランティアの方々との心の交流が行われ、楽しい会話の音が聞こえております。

月見橋の家には、月曜日から土曜日までほぼ毎日ボランティアの皆さんがおいで下さいます。

趣味活動として毎週行われている手芸クラブや書道活動では、お一人お一人丁寧にご指導下さいます。隔週のおやつ作りでは2階のご利用者の皆さんと共に賑やかにレシピを教えてください。また、囲碁の時間では細かい戦術のご説明の下、熱中されるあまり立ち上がり対局されるご利用者の方もいらっしゃいます。

日々の活動ではご利用者の皆さんのお話し相手や散歩の同行、昼食準備のほか、歌の会でのピアノや大正琴での伴奏だけでなく、季節行事としてクリスマス等にギター演奏会で本格的な腕前をご披露下さいました。

皆さんがいらっしゃるお陰で、ご利用者の方々が一層楽しい時を過ごす事ができます。いつも心より感謝しております。

さくらハイツでは、次のボランティアの先生方にご指導していただき、クラブ・サークル活動を行っております。

- ①春・秋開催の「手芸」クラブの出口ふさゑ先生
- ②毎月第二・第四金曜日の「書道」サークルの菊池和江先生

- ③第二日曜日の「太極拳」サークルの・高瀬和子先生

- ④第三火曜日の「歌の会」クラブの奥田智子先生
- どの活動も、入居者の皆様の楽しみ・生活の活力剤の一つになっています。

今後も未永く、さくらハイツとのお付き合いをお願い致します。

さくらハイツ南大井

新しいボランティア担当です

こんにちは、4月からさくら会のボランティア担当になりました溝口比佐子と申します。ボランティアの皆様が気持ちよく活動できるようにサポートしていきたいと思っております。よろしくお願いたします。また、新しいボランティアさんを募集しています。



月見橋在宅サービスセンター

介護予防事業への取り組み

～要介護状態にならないために～

さくら会では、現在、介護予防事業としてマシンでトレーニング、予防ミニデイ、水中でトレーニングを実施しております。

今回は、この3事業の紹介をさせて頂きま

す。
①マシンでトレーニングですが、毎週木曜日に高齢者用に設計された筋力を鍛えるための運動機器を使ったトレーニングを準備体操を含め約2時間行います。

皆さんそれぞれ運動着に着替えられ、「いち、にい」の掛け声のもと元気に運動に励まれています。

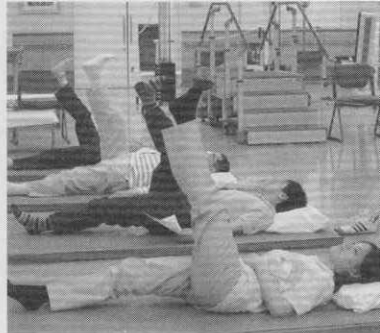
②ミニデイサービスですが、こちらは毎週日曜日午前が体操をメインに、午後はグループごとにパソコンや手芸、カラオケ、囲碁将棋などの趣味活動をわきあいあいと楽しまれています。皆さんここでの交流を楽しみに来られている方々ばかりです。

③水中でトレーニングですが、毎週水曜日の午前中に更衣を含め2時間実施しております。皆さんカラフルな水着に着替えられ運動浴槽の中で歩行をしたり、体操をしたり仲間同士で楽しんでいます。

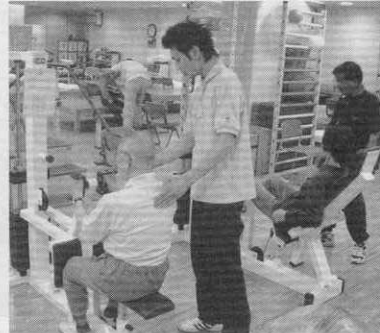
さくら会では随時これらのサービスの利用者を募っています。



水中でトレーニング



ミニデイサービス



マシンでトレーニング

介護予防事業を利用するにはどうしたらよいの？

この事業を利用するためには、「特定高齢者」と位置付けされる必要があります。「特定高齢者」とは、法律上では「生活機能が低下し、介護が必要となる恐れのある虚弱な高齢者」と規定されています。

品川区では区民健診を活用し、受診した高齢者の中で「生活機能低下のおそれがあり、介護予防のためのサービスが必要」と医師が判断した方に対し、在宅介護支援センターの予防担当ケアマネジャーよりご連絡させて頂きます。

予防事業の趣旨説明をさせて頂き、利用希望のある方につきましては、訪問の上、二十五項目からなる『基本チェックリスト』を基にして状況を確認させて頂きます。

日常生活の中での目標を定め、運動機能維持・向上、栄養状態の見直し、脳の活性化などのメニューをご利用頂くことができます。一定期間後に評価を行い『特定高齢者』の状態から『元気高齢者』になったかどうかを検討することになっています。

特定高齢者に位置付けされない方でも将来の不安のために健康づくりや生きがい作りをしておきたいとご希望される方々のために『介護予防関連事業』というメニューもございます。

いつまでもお元気で過ごして頂くために介護予防・予防関連事業を活用し、できる限り自立した生活を送ることができるようにお手伝いをさせて頂きたいと考えています。

●●●「意見箱から」●●●

今回の「ご意見箱から」は、いつもとは少し違った角度でご紹介いたします。さくら会ではご利用される皆様のご意見やご要望をできる限り「形」にしたいと職員一同、日々考えております。

ケアセンター南大井においては、「家で生活している時と同じように自由に過ごしたい。」「自分でできることは自分でしたい。」「というご利用者の皆さんの自主性を尊重し、またその声にお応えして終日お茶が飲める「フリーストックコーナー」を2階フロアに設置しました。もちろん3階のご利用者やご家族もご利用できます。



職員に頼まなくても気軽にお茶を飲める、車イスでもお茶くみができるなど、嬉しいお言葉もいただき大変好評です。

設置に至るまでは、ご利用者の方が火傷などされないか、水分制限がある方への対応など医師も含め何度も話し合いました。それでも「ご利用者の自主性と選択権を尊重したい。」という職員の強い思いから立ち上げることができました。

ケアセンター南大井での毎日をごく自然に過ごして頂きたい、楽しみを持って頂きたい、私たちは私たちができる小さなことから少しずつ挑戦していきたいと思えます。

【職員の異動】

ケアセンター南大井では、平成19年4月1日付で新しく佐々木美枝子 施設長（医師）が就任いたしました。今年度より新施設長の下、新たな気持ちで職員一同努力してまいります。よろしくお願いたします。

退職 ケアセンター南大井施設長 田中秀昭
就任 // 佐々木美枝子

【役職名称の変更】

平成19年4月1日より、今まで使用しておりました職員の役職名称を変更いたしました。従来の「マネジャー」、「スーパーバイザー」等の呼び名は、判りにくいと言った声が多数寄せられておりました。今回これらを「施設長」、「所長」、「係長」等、日本語の名称に変更することにより、皆様に慣れ親しみやすい名称といたしました。

役職名は変わりますが、これまでどおり皆様のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いたします。

さくら会だよりの感想をお聞かせください。

T140003 品川区南大井5-19-1
社会福祉法人さくら会 編集委員会 宛

次号のさくら会だよりは、平成19年10月発行予定です。